



元気な120才を創る会
延ばそう・健康寿命



月刊 少子高齢社会を見守る知恵とテクノロジー最前線レポート
みまもり未来プレス

■発行所／(株)びゅ〜すまいる編集舗・みまもり未来プレス編集部
■2025年1月16日発行号 ■発行所・編集人／八木澤 晃 ■毎月第3木曜日発行

16.JAN.2025
1月16日号
通巻091号

KDDI <https://www.kddi.com/>

子どもみまもり GPS『あんしんウォッチャー LE』 特典提供開始

高齢者みまもり『かんたん見守りプラグ』など

「あげすぎチャレンジ」第2弾で、本体代金割引約65%割引などのキャンペーンも

KDDI(東京都千代田区)では、約1,500万人が利用しているサブスクリプションサービス『Pontaパス』会員で、au HOMEの対象プランを新規で申し込んだユーザー向けに、小型GPS端末『あんしんウォッチャー』『あんしんウォッチャー LE』や、IoT見守りデバイス『かんたん見守りプラグ』の保証期間を3年間に延長(通常1年間)する特典提供を開始する。

さらにあわせて、同日から開始するキャンペーン「あげすぎチャレンジ」第2弾の一環として、『あんしんウォッチャー LE』の本体代金の約65%割引と、専用シリコンカバーをプレゼントするなどのキャンペーンも実施する。「対象プランへの申し込み

で『あんしんウォッチャー LE』の本体代金が割引となるお客さま感謝キャンペーンも同日から実施します。本キャンペーンは、『あんしんウォッチャー LE』の第17回ペアレンティングアワード(後援:厚生労働省)『モノ・サービス部門』受賞を記念して実施するもので、『Pontaパス』会員以外のお客さまも対象です(同社より)ペアレンティングアワードは、育児雑誌メディアが中心となり、子育てにまつわるトレ

ンド(ヒト・モノ・コト)を表彰し、信頼性が高くタイムリーな情報を提供することで、日本の子育てをもっと楽しく自信を持って行えるように環境を整えていくことを目的としており、2024年で17回目の開催となる。『あんしんウォッチャー』

は、子どもなど家族の居場所や移動経路、大切な物の位置情報をスマートフォンで確認できる小型GPS端末。『かんたん見守りプラグ』は、人の動きや部屋の明るさ、温湿度などのセンサーで家族や不在時の見守りができるIoT見守りデバイス。



シニアが元気になると日本が元気になる!

元気シニア倶楽部 会員募集中!!

—入会費・年会費なし—

一般社団法人
日本元気シニア総研

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿4-4-5 第3伊藤ビル4階
tel.050-5533-3100 fax.03-5791-5859 Email.info@genkisenior.com



港区の『高齢者専用アプリ』活用で子ども食堂に200世帯分の米を寄付

健康維持活動が地域支援につながる新たなモデルケースへ ——東京都港区——

ミナトホールディングス(東京都港区)は、本年1月22日に港区の『チャレンジみなと』寄付プロジェクトを活用して、『みなと子ども食堂』へ「お米200世帯分」の寄付を実施する。

本プロジェクトは、港区在住の高齢者が健康維持を目的にすると共に、こども食堂へのお米の寄付をモチベーションに高齢者専用アプリを活用してウォーキングを行うもので、このほどその目標を達成したことから寄付が実現した。

同社は、デジタル分野における

新技術・製品・サービスを通して、様々な形で社会課題の解決に取り組む企業。『『チャレンジみなと』は、昨年4月に開始された港区の介護予防事業で、高齢者が専用アプリを活用してウォーキングを継続することで健康維持を目指す取り組みです。ウォーキングの目標達成によりミナトホールディングスからの寄付が実施される仕組みで、このたびの目標達成を記念して、本年1月14日には港区長の清家愛氏と当社代表取締役会長兼グループCEOの若山との会談が行わ

れました——」(同社より)



港区長 清家愛氏(右)と当社代表取締役会長兼グループCEO 若山健彦氏

<https://minatokodomoshokudo.org/>

いたばし子どもの居場所フォーラム2025を開催

北野小学校の児童が自ら発案したフードドライブも併設 ——東京都板橋区——

東京都板橋区(庁舎:板橋区板橋)では、『子どもの居場所フォーラム』を開催した。(令和7年1月12日(日)/板橋区立文化会館)

当日は、子どもの居場所団体によるワークショップや子ども食堂の食事を無料で体験できる『子ども食堂食事体験』が行われ、大人から子どもまで多くの参加者が和気あいあいとした雰囲気イベントを楽しんだ。

「子どもが子どもの居場所などに対する意見を書いて投函する『子ども意見箱』には、『子どもをみんなで見守りつつ遊べる場所』や『子どもたちが自由な発想で遊びを考える場』など様々な意見が投函され、子ども食堂のトークイベントでも発表が行われました——」(同区より)

また、北野小学校の児童

が自ら発案したフードドライブが併設され、集まった食品を子ども食堂に寄付するフードドライブ贈呈式も執り行われた。



<https://www.city.itabashi.tokyo.jp/>

アイデアの**商品化**を推進する 発明事業化促進
身近な**発明展**
身近な**ヒント**

特許料
3億円!

アイデア
募集中

特許料
6千万円!

発明家たちの
登竜門

企業の
新製品
開発に



小さな創造を社会に活かす
一般社団法人**発明学会**

<https://www.hatsumei.or.jp/>

情熱の発明商品・発掘プロジェクト 生活にやさしい『なるほどアイテム』を探せ

当コーナーでは、発明学会（東京都新宿区）のご協力をいただき「情熱の発明品」をご紹介します。子どもや高齢者、そして生活全般にやさしい「なるほどアイテム」をピックアップします！掲載された商品に興味のある方は下記までご一報ください。

第90回 一個で多機能のヘアケアアイテム

『いろいろコーム』



使い方
いろいろ
多機能

極細目

眉毛にも

中細目

粗目

テールコーム

分け目付

ヘアアレンジに活躍



いろいろコーム

毛のお手入れ、髪の毛のスタイリングやヘアアレンジもできる便利グッズとして、現在、発明学会ネットショップで販売中です。今後の売れ行きが楽しみです！

（松野泰明）

無料プレゼント！ 発明ガイドブック

『発明ライフ・入門』（希望者は下記まで）

〈この商品のお問い合わせは〉

一般社団法人 発明学会 発明アドバイザー 松野MP係 まで

東京都新宿区余丁町7番1号 発明学会ビル

☎ 03 (5366) 8811 y-matsuno@hatsumei.or.jp

<https://www.hatsumei.or.jp/>

毎日髪の毛と眉毛をとかしている村岡信子さん。眉毛までとかすとキチツとして、何となく頭もスッキリする感じもして好きなよう

ままとまっていたら、大変

「テールコーム」を1本に

その長手方向両側には

た『いろいろコーム』は、

です。ある時、ふと、髪の毛用のくしに、眉毛も

とても重宝します。

使える『いろいろコーム』

と使い勝手の良い、優れたくしができるのでは

とかせる機能が付けば便利なのでは？と閃きました。これらをすべて一体にして、髪用と、

「中細目」「粗目」

くしを配置しました。

こうして商品化された

眉毛用のコームが1本に

「テールコーム」を1本

それを長手方向両側には

1本のクシで手軽に眉

形のかしなら使いやすいか考えました。そこで

思いついたのが、「極細目」

作業ができる「極細目」

らでした。

さつそく、どのような

部には眉毛用として、一

番目が細かく、繊細な

ないかというひらめきか

目「粗目」

「粗目」

くしを配置しました。

た『いろいろコーム』は、

「テールコーム」を1本

それを長手方向両側には

1本のクシで手軽に眉

らでした。

ままとまっていたら、大変

「テールコーム」を1本

それを長手方向両側には

た『いろいろコーム』は、

こちら『元気シニアビジネスアドバイザー!!!』

ブレンモンジュ・林野均の「シニア`萬、遊記」第88回

日本の行く末は？

2025年という新しい年を迎え、希望に満ちた話題を提供したかったのですが、日本という国自体がなかなか前途多難な気がします。

昨年の12月に厚生労働省が「健康寿命」についての2022年の推計値を公表しました。女性は75.45歳で、19年の前回調査から0.07歳伸びましたが、男性は72.45歳で0.11歳短くなりました。平均寿命と健康寿命の差は男性で8.49年（前回は8.73年）、女性で11.63年（前回は12.06年）と、ともに短くなりました。

「平均寿命と健康寿命の差」とはいわゆる不健康状態を意味し、短くなるのはいいことですが、そもそも健康寿命が短くなったことは問題です。もっとも、これは新型コロナウイルスの感染が影響しているようで、

特殊な要因であり、今後の推移をまもりたいところです。

そして、高齢者の問題だけではなく、もうひとつ重要なのは日本人の子供の出生数が極端に落ち込んでいることです。2024年に国内で生まれた日本人の子どもは68万7千人程度と推計され、70万人を下回る見込みとなったそうで、統計のある1899年以降過去最小を更新する見通しだそうです。2年前の2022年に初めて80万人を割ったばかりで、少子化に歯止めがかからない状況です。

このままでは日本人が世の中からいなくなる、とよく言われるようになりました。その対策として移民の受け入れも話題になっていますが、「日本人」と定義すると、人数だけの問題ではありません。「文化」の側面が欠如しているように見受けられます。

ヨーロッパでの移民政策も結局はうまくいかなかったようですし、受け入れによる問題も顕在化しているようです。国や自治体は認めたがらないようですが、すでに日本でも「移民問題」といってもいい状況になっているようです。SNSの世界では「移民の受け入れを」と発言した国外出身の経営者が炎上しているようです。

（フェイクニュースという指摘もあるようですが……）

年始から頭が痛くなるような話題で申し訳ありませんが、なんとかして欲しいと思っているのは私だけではないでしょう。



*写真はイメージです

Author / 林野 均 (はやしのひとし)

プランニング・ブレン・モンジュ代表 / 一般社団法人 日本元気シニア総研研究委員

『元気シニアビジネスアドバイザー』資格を取得後、元気シニア総研研究委員として、シニア向け商品やサービスの取材を「自らのシニア目線」で精力的に行なっている。 <https://planningbrain.com>



デイサービス生活相談員ネットワークの
『生活相談員』講座

ちっちゃいマメをおっきく育て、
夢のある未来を創造します。

株式会社スリービーンズ

<http://3beans.jp>

Let's enjoy your senior life

元気なシニアライフを
応援します！

<https://planningbrain.com>

シニアのためのコンシェルジュ

プランニング・ブレン・モンジュ

tel.090-3682-3310